

放課後等デイサービスにおける自己評価結果(公表)

公表日: 2023年 2月 16日

事業所名 スマイルアルファ・もとすみよし

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか		○			利用者の特性に配慮しながら配置を進めていく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	階段は構造上止むを得ないが避難訓練を励行する	避難訓練を継続実施する
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の療育後にその日の支援を振り返り、次回につなげている	定期的なスタッフミーティングで業務改善を進めていく
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修参加を推進していく	研修内容をスタッフ全員にフィードバックして資質向上に取り組む
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全員に意見を聞くようにしている	2カ月先のプログラム作成を継続する
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			曜日を考慮してプログラムを設定している	新たなプログラムも並行して開発する
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日に出来ないプログラムを休日等に設定している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			おやつを提供時間やプログラム開始時間を支援開始前に確認している	特に外出レクに関して、事前の打ち合わせを充実させる
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			モニタリング時には記録表をもとに保護者と面談している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	○				相談支援事業所の活用を一層支援 していく
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか	○			気になる利用者について は、保護者様と連携の上、 学校の授業参観を行ってい る	対象者の拡大や一層の連携強化 を図る
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか	-				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか			○		保育園や中央療育センターとの連 携を強化する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等しているか			○	移行先によって、利用者本 人に終了時評価を連携して いる	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けているか		○		特定の利用者に関して、 児童相談所と連携している	継続的に実施していく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか			○		保護者の方も交流には否定的であ り、個別対応を行う
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか			○	協議会への参画が滞ってい るので、ズーム等で参画し ている	内容によってはスタッフに情報 共有する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	○			送迎時に一日のトピックスを 報告し、保護者との会話を 充実	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っているか		○			事業単独では限界があるので、 相談支援事業所と連携を図る
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか			○	コロナ禍において、書面で 情報共有をしている	感染防止をしっかりとしながら、保護 者会等の再開を検討する
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか		○		苦情対応体制等に関して 保護者様に周知する	苦情があった場合は迅速かつ 丁寧に対応していく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	○			年数回、必要に応じて発信 している	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			会議で個人情報がある場 合は原則回収している	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者の意向等を最大限 考慮した対応を行う	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っているか			○	ボランティア活動で地域の ごみ拾いを実施	左記は継続実施していく

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			スタッフには内容の確認を進める
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を日課として取り入れている	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関して研修を実施している	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束があった場合はその都度保護者に説明・報告し、了承をもらっている	虐待研修を実施していく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			利用開始時に必ず保護者に確認している	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			ヒヤリハットの意識を向上させる